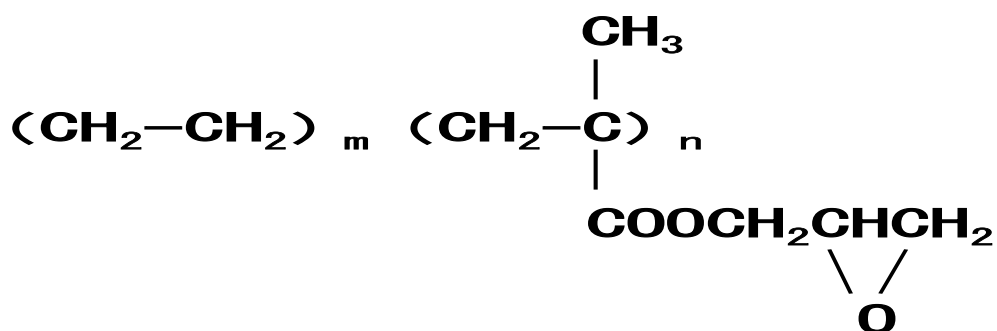


セポルジョンG515

オレフィン系樹脂エマルジョン

1. はじめに

セポルジョンG515はエチレンとグリシジルメタクリレートとを共重合したオレフィン系樹脂の水系エマルジョンです。高い反応性を示すエポキシ基を有するため各種基材（ガラス、紙、プラスチック、金属等）に対し優れた接着性を示します。



2. 一般物性^{*1}

項目	代表値
外観	乳白色分散液
固形分 (%)	40
pH (-)	7.5
粘度 ^{*2} (mPa・s)	500
中位粒子径 (μm)	1.5
最低造膜温度 ^{*3} (°C)	85
GMA ^{*4} 含有量 (%)	16

*1) この数値は代表値であり、規格値を示すものではありません。

*2) B型粘度計 (25°C 回転数：60rpm)

*3) JIS K6828-2

*4) グリシジルメタクリレート

3. 接着特性例

ガラス板への付着性（クロスカット法）

カップリング剤 ^{*1}	乾燥条件		クロスカットテスト結果 ^{*2}	
(%)	(°C)	(min)	残存率 (%)	状態
0	150	30	100	◎
0.05	100	3	98	○
0.5	100	3	100	◎
0.5	150	5	100	◎

*1) カップリング剤(γ-アミノプロピルトリエトキシシラン)を配合後、ガラス板に塗布(膜厚：30μm)。

*2) JIS K5600-5-6 付着性（クロスカット法）：但し、透明感圧付着テープの代わりにガムテープ（接着力：30N/25mm幅）を使用し残存率を測定、状態は肉眼による評価。

4. 用途例

- ・ ガラス繊維 (FRTP: Fiber Reinforced Thermal Plastics、FRP: Fiber Reinforced Plastics)、炭素繊維等の集束剤用バインダー
- ・ インクジェット用紙、感熱記録紙等の情報記録紙用バインダー
- ・ インキ、塗料への添加剤、コーティング剤
- ・ ポリマー改質剤、相溶化剤
- ・ ヒートシール剤、接着剤等の接着用途

5. 包装形態

- ・ 16kg 入り缶
- ・ 180kg 入りドラム缶

6. 取り扱い及び保管上の注意

[取り扱い]

使用時は、保護具（保護眼鏡、保護手袋 等）を着用してください。
使用前に十分に攪拌、分散してから使用してください。

[保管]

直射日光を避け、冷暗所に保管し、凍結対策を講じてください。

なお、使用に際しては、安全データシート（SDS）を参照下さい。

7. 免責条項

- （1）本カタログ（および情報）は、単なる宣伝および例証のみを目的に提供されているものであり、製品等に関して、いかなる約束、説明、または保証するものではありません。
本カタログ情報は、断りなく変更されるものである点をご了承ください。
- （2）製品に関するすべての説明および保証は、別途、売買・サービス契約において規定されます。
本カタログは契約の一部とはなりません。
- （3）製品または本カタログに関するあらゆるお問い合わせは、下記までお問い合わせください。

8. 知的財産権に関するお知らせ

- （1）住友精化およびその製品、または第三者および第三者の製品を表した名称、イメージおよびロゴは、住友精化、および／または当該第三者の著作権、デザイン権および商標権に従います。
- （2）本カタログの全部もしくは一部は、予め、住友精化、または当該第三者の知的財産権者の事前の書面了解を得ることなく、複製、頒布、脚色、修正、再版、展示、放送または送信、もしくは、いかなる方法であれ、情報検索システムに保存することはできません。

URL : <https://www.sumitomoseika.co.jp/>



機能マテリアル事業部

本社（大阪）〒541-0041 大阪市中央区北浜4丁目5番33号 住友ビル

TEL : 06-6220-8551 FAX : 06-6220-8578

本社（東京）〒102-0073 東京都千代田区九段北1丁目13番5号（ヒューリック九段ビル）

TEL : 03-3230-8565 FAX : 03-3230-8530

FP-P-2101